



おじいちゃん、おばあちゃんと畑へGO!

スマイル農園の畑で、4・5歳児は大根を、2・3歳児は秋じゃがいもを祖父母の方と一緒に植えました。また、畝作りと草むしりもお手伝いして頂きました。当日は、おじいちゃんやおばあちゃんに来てもらい、大喜びの子ども達でした。これからも農園で、草木に触れたり野菜の生長を感じたり、生き物に触れたりして、自然の中で遊ぶ楽しさをたくさん感じて欲しいなと思います。そのような体験が、自然を大切にする気持ちを育てていくと思います。

大根を植えたよ!

大根の種植えをしていると、おばあちゃんが「土のお布団をかけてあげよう。」「そっと、優しくね。」と子ども達に優しく声をかけてくれました。子ども達も「おいしくなってね。」と言いながら、そっと土を被せていました。先日間引きをし、今は葉がずいぶん伸び、すくすく生長しています。収穫が楽しみです。



畝作り・草むしり

畝作りではおじいちゃん達が活躍して下さいました。慣れた手つきで畑を耕しながら畝を作っていく様子が頼もしく、子ども達はとても真剣な表情で見守っていました。また、おばあちゃん達と一緒に草むしりをしながらお話したり、生き物を見つけたりして、楽しい時間を過ごすことができました。



秋じゃがいもを植えたよ!

じゃがいもの芽を上に向けて穴に入れ、そっと土を被せました。植えた後は、水やりを一緒にしました。じゃがいもだけでなくみんな育てているズッキーニ、さつまいも、かぼちゃも紹介しながら水やりをしました。その後の親子遠足では、お父さんお母さんと一緒に、生長したじゃがいもの芽かきをしたり肥料をあげたりしました。「秋にもじゃがいもができるんやね。」「楽しみだね。」と保護者の方にも関心を持っていただき、子どもたちも嬉しそうでした。



さつまいも たくさんほれたよ!

先月、3歳児がさつまいも掘りをしました。毎日水やりをしていたものの、ツルに覆われた畑を見て、「お芋はどこにあるの?」と不思議そうな様子の子もたち。友だちや保育者と「うんとこしょ!どっこいしょ!」と言いながら力を合わせてツルをひっぱり、手のひらを泥だらけにして掘り出したりしました。そして、出てきたさつまいもを嬉しそうに見せてくれたり、「大きいね。」「早く食べたいな。」と楽しそうな会話も聞かれました。自分たちで掘ったさつまいもは後日、焼きいもにしてみんなでおいしくいただきました。

自分たちが育てたものを、収穫して食べる喜びや楽しさを感じる事で、食への関心や食べ物を大切にする気持ちを育てていきたいと思えます。そして「食べ物を残したり、捨てたりするのはもったいない!」という食品ロスを減らす意識に繋がればと思います。



影に興味津々です!



0歳児クラスには大きな窓があり、午後からは特に日当たりが良いです。風に揺れるものや、光を通すカラーセロハンで飾りを作ってみると、午睡明け、絨毯の上にカラーセロハンの影が揺れて動いている事に気づいた子がそっと触れていました。

また、未満児園庭で遊んでいると、芝生に遊具の影が映り、黒くなっている箇所を見つけた子がいました。気になるようで、じっと見つめたり、恐る恐る触ったりしていました。子ども達が影というものを知るのにはまだ先のことですが、そこに映る影の存在に興味を持ったひと時でした。

これからも、子ども達が様々な自然に興味を持ち、触れ、「不思議だな」「おもしろいな」等と感じる気持ちを大切にしていきたいです。

